

令和6年 業種別死亡災害発生状況

令和6年10月末現在  
新潟労働局

製造業

発生月	発生状況	事故の型	起因物
1 2月	普通旋盤により、加工材の金属部品を回転させた状態で、両手でサンドペーパーを加工材に押し当てながら表面仕上げ作業を行っていたところ、左手に着用していた軍手が、回転中の加工材に巻き込まれ、その勢いで当該旋盤のチャック部に頭部を打ちつけた。 [20歳代・男性]	はさまれ・巻き込まれ	旋盤
2 3月	鉄棒(重量1833.7Kg、以下「荷」という。)に塗装前の下地塗りをするため、天井クレーンで荷を吊り上げ、鉄棒内部に溜まった水抜きを行っていた。スリングベルト1本を折り重ねて荷の1箇所に玉掛けし、荷を吊り上げた状態で水抜きしていたところ、突然スリングベルトが切れて荷が落下し、荷の近くで作業をしていた被災者が下敷きとなった。 [50歳代・男性]	飛来・落下	玉掛用具
3 6月	冷蔵庫(重さ40Kg)を1階から2階の休憩室に二人で運搬していたところ、階段の踊場で冷蔵庫を持ち上げた際に、後ろ向き状態で1階まで転落した。 [60歳代・男性]	墜落・転落	階段
4 6月	4tトラックから搬出するため、空のプラスチックタンクを当該トラックの荷台後方へ引き出していたところ、荷台から地面へ後ろ向きに墜落したものの。 [60歳代・男性]	墜落・転落	トラック

建設業

発生月	発生状況	事故の型	起因物
1 3月	アスファルトフィニッシャーを用いてアスファルトの敷き均し作業が終了したので、アスファルトフィニッシャーを場外の駐車場に移動させていたところ、歩道緑石に接触するため、運転手が後進した際、アスファルトフィニッシャーの後方で作業をしていた被災者がアスファルトフィニッシャーの後部と電柱の間にはさまれた。 [50歳代・男性]	はさまれ・巻き込まれ	その他の建設機械等
2 3月	河川本流左岸の仮締切施工部の仮堤を撤去するため、被災者単独でドラグ・ショベルを用いて右岸での作業後、本流河川内の右岸から左岸へ渡ろうと下流左岸側に走行していたところ、川床が崩れ、水流で削られた水深約3mの川底の深みに向けてドラグ・ショベルが横転し、水没したことにより溺死した。 [50歳代・男性]	おぼれ	水
3 6月	工事見積書作成のため、単独で山林の踏査に向かった労働者が翌日になって戻らず、捜索したところ山林内で倒れていたところを発見した。外傷の状況から熊に襲われたものとみられる。 [50歳代・男性]	その他	その他の環境等
4 6月	改修工事現場内において、作業員2名が身体障害者トイレ及び地下ピット付近で配管撤去作業を行っていたところ、爆発が発生したものの。 [30歳代・男性]	爆発	可燃性のガス
5 8月	県道の路上において、樹木の枝打ち作業に伴う片側交互通行の交通誘導を行っていたところ、乗用車に轢かれた。 [70歳代・男性]	交通事故(道路)	乗用車
6 9月	屋上防水改修工事現場内において、被災者が3階屋上部(高さ11.0m)で塩ビシートを剥がす作業中に墜落した。被災者が作業を行っていた3階屋上部の作業床の周囲には、高さ36.5cmのバラベットがあった。 [50歳代・男性]	墜落・転落	建築物・構築物
7 10月	神社の玉垣基礎工事現場内において、親柱の基礎部分の下方の土をスコップを用いて掘削作業中、親柱が被災労働者側に倒れ、下敷きとなった。 [20歳代・男性]	崩壊・倒壊	建築物・構築物

その他(製造・建設以外)

発生月	発生状況	事故の型	起因物
1 1月	大型貨物自動車の荷台に、フレキシブルコンテナバッグ(丸形1t用)を2段積みし、シート掛け作業を行っていたところ、1段目のフレキシブルコンテナバッグ上から地上に墜落した(推定)。作業時には、保護帽を着用しておらず、また、墜落制止用器具も使用していなかった。 [60歳代・男性]	墜落・転落	トラック
2 5月	倉庫内に建材を荷降ろしするため、トラックをバックで停車させて運転席から降りて倉庫のシャッターを開けていたところ、トラックの逸走がはじまり、その後部にいた被災者が、トラックと建物にはさまれた。 [40歳代・男性]	はさまれ・巻き込まれ	トラック
3 6月	漁船に3人が乗船し、網を投入する沖合に移動した。所定の場所に到着後、船尾より網の投入をしていた際、被災者の姿が見えなくなったため、船尾より確認したところ、海中(深さ3m程度)で被災者が足に網が絡まった状態で発見された。 [70歳代・男性]	おぼれ	その他の乗物
4 7月	地上においてマンホール内の保守点検作業を一人で行っていた。就業時刻になって帰社しないことから、従業員で捜したところ、マンホール内(深さ約4メートル)で倒れている被災者を見つけた。 [40歳代・男性]	墜落・転落	建築物・構築物
5 8月	海水浴場にて管理員として海水浴客の監視を行っていた際に、海で泳いでいた男性客が波に流されたように見えたことから、救助のために海に入ったところおぼれた。 [70歳代・男性]	おぼれ	水